

FT-仕様-第 16001D号

2020 年 10 月 5 日

特定共同住宅向け配線用保護管
埋設貫通部防火措置材

「イチジカンサブウェイ」
仕様書

株式会社古河テクノマテリアル

1. 製品概要

本製品は、特定共同住宅等の住戸等の壁(共住区画壁)を配線用保護管(合成樹脂製可とう電線管:PF・CD 管)が、前後の床スラブに埋設された状態で貫通する部分に防火措置を行うための部材です。

2. 防耐火性能と適用範囲

(一財)日本消防設備安全センター評定(共住区画)

本製品は、「特定共同住宅等の住戸等の床又は壁並びに当該住戸等の床又は壁を貫通す配管等及びそれらの貫通部が一体として有すべき耐火性能を定める件(平成 17 年消防庁告示第 4 号)」に規定された耐火性能を有しているものとして、(一財)日本消防設備安全センター評定を取得しています(表-1)。

表-1 (一財)日本消防設備安全センター評定(共住区画)の適用範囲

消防評定番号		KK27-022 号	KK28-010 号	KK27-021 号	KK28-009 号
埋設貫通形態		カップエンド	エンドカバー	合成樹脂製可とう電線管	ケーブル露出
適用躯体厚 (mm)	床	RC(鉄筋コンクリート)・SRC(鉄骨鉄筋コンクリート)床 100 以上			
	壁	RC(鉄筋コンクリート)・SRC(鉄骨鉄筋コンクリート)壁および ALC(軽量発泡コンクリート)壁 75 以上			
貫 通 物 条 件	PF・CD 管 (mm)		PF28 以下(外径 36.5 以下) CD28 以下(外径 34 以下)		CD28 以下 (外径 34 以下)
	管 内 挿 通 線	電力用	電気用ケーブル 600V CE/F38mm ² 以下(外径 13mm 以下)		:1 本以下 JIS C 3605
			電気用ケーブル 600V EEF/F2mm×3C 以下(外径 6.6×14mm 以下)		:1 本以下 JIS C 3605
		光	光ファイバーケーブル 外径 10.2mm 以下		:1 本以下 JIS C 6870-2
		通信用	通信用ケーブル EM-S-7C-FB(外径 9mm 以下)		:1 本以下 JIS C 3401
			通信用ケーブル OKTP-E5-0.5×4		:1 本以下

3. 標準施工図

標準施工図を図-1～4 に示します。

4. 品番および構成材料

品番および構成材料を表-2 に示します。また、各構成材料の一覧を図-5 に示します。

表-2 品番および構成材料

品番	構成材料			販売単位 (箱)
	耐火シート(枚) (製品寸法:mm)	取扱説明書 (枚)	施工済シール (枚)	
SUB22	20 (幅 30×長さ 220×厚さ 2.5)	1	20	1

5. 梱包

表-4 に個別梱包仕様を示します。

表-4 個別梱包仕様

品番	梱包内容	材質	箱サイズ・内寸(mm)			参考 質量 (kg/箱)
			長さ	幅	高さ	
SUB22	表-2 規定の 構成材料	段ボール	235	55	35	約 0.45

6. 使用上の注意事項

6.1 施工・取扱い

本書および(一財)日本消防設備安全センター評価書をよくお読みのうえ、正しく施工してください。

- 製品を取り扱う際には保護具を着用し、角部・端部（エッジ部）に注意してください。怪我の恐れがあります。
- 直接水のかかるところや高温多湿の環境下でのご使用はしないでください。また、防水性能はありませんので、必要な場合は別途、防水処理してください。
- 適合場所は紫外線のあたらない屋内です。
- 施工後、開口部周囲に貫通物以外の可燃物を置かないでください。
- 余った部材は、必ず梱包箱に入れて保管してください。
- 施工済シールを紛失した場合、弊社までお問い合わせください。
- 本消防評価プレートは、弊社ホームページ^(※)あるいは取扱説明書に記載されている請求項目に必要な事項をご記入の上、FAX送信の何れかで申請対応しております。尚、請求枚数は、1箇所につき1枚ではなく、1棟につき1枚となりますのでご注意ください。
(※) 弊社ホームページ (<https://www.furukawa-ftm.com/bousai/index.htm>)
- 消防法に規定された令8区画にはご使用いただけません。

6.2 廃棄

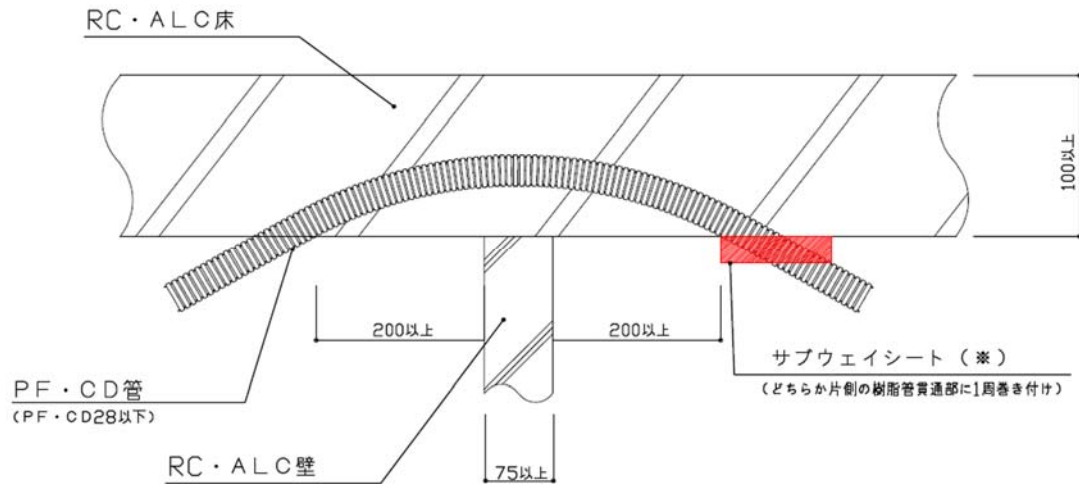
本製品を廃棄する場合には、弊社発行のSDSをご請求頂き、法令および地方自治体の条例に従って処分してください。

7. その他

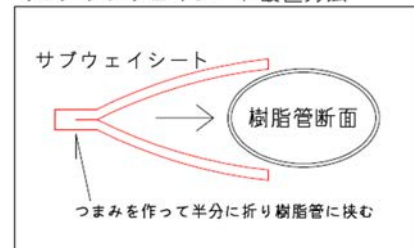
本仕様書記載の内容は、製品改良等のため、お断りなく変更する場合がありますのでご了承ください。

以 上

単位:mm



(※) サブウェイシート 設置方法

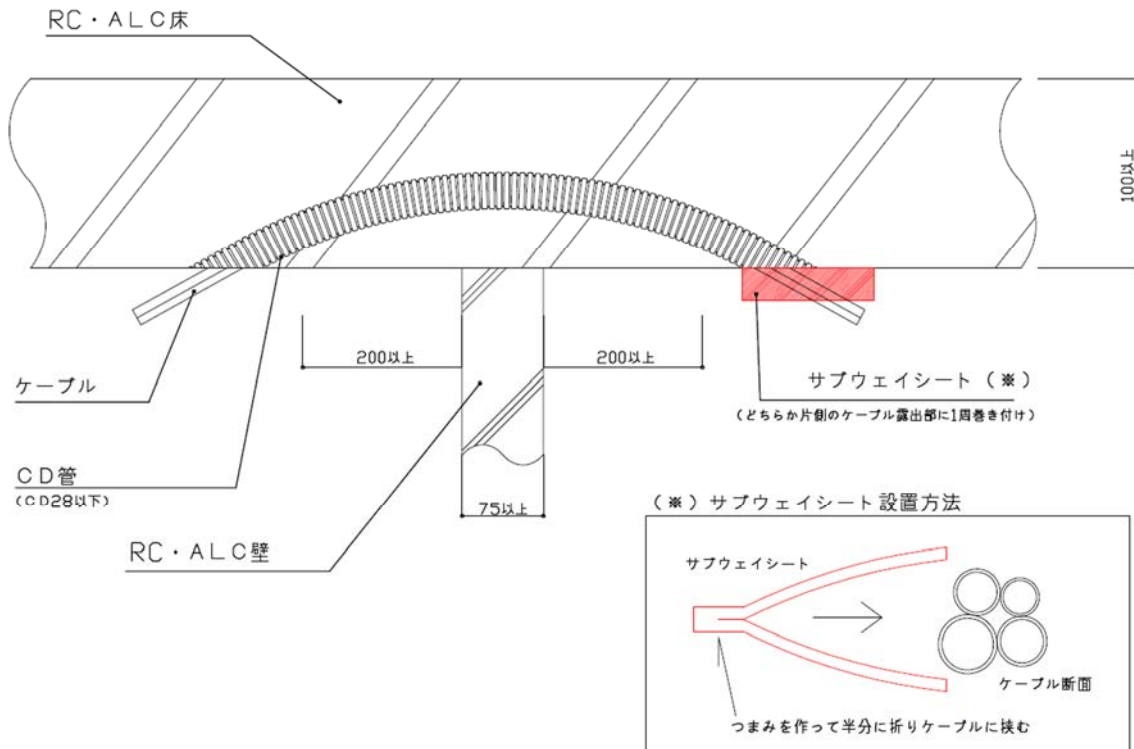


※ PF管端部は必要に応じて耐火パテ充てんすること

項目		仕様
適用箇所		RC床～RC床スラブ埋設部 PF管露出
国土交通大臣認定番号		なし（消防評定番号：KK27-021号）
貫通床・壁の構造	壁	RC・ALC厚さ75以上
	床	RC厚さ100以上
壁面からの離隔		200以上
埋設電線管		合成樹脂製可とう電線管 PF28以下、CD28以下 （電線管内に挿通するケーブル・電線の量は内線規定による）

図-1 合成樹脂製可とう電線管埋設(KK27-021号) 標準施工図

単位:mm

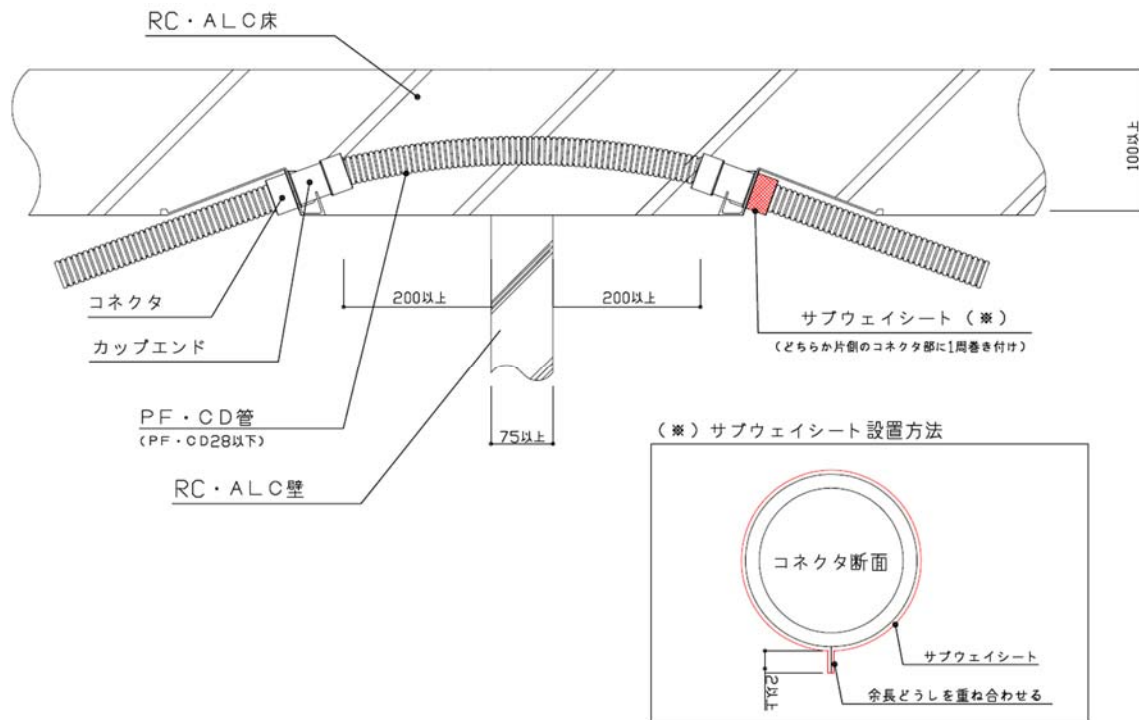


※PF管端部は必要に応じて耐火バテ充てんすること

項目		仕様
適用箇所		RC床～RC床スラブ埋設部 ケーブル露出
国土交通大臣認定番号		なし（消防評定番号：KK28-009号）
貫通床・壁の構造	壁	RC・ALC厚さ75以上
	床	RC厚さ100以上
壁面からの離隔		200以上
埋設電線管		合成樹脂製可とう電線管 CD28以下 (電線管内に挿通するケーブル・電線の量は内線規定による)

図-2 合成樹脂製可とう電線管理設・ケーブル露出(KK28-009号) 標準施工図

単位 mm

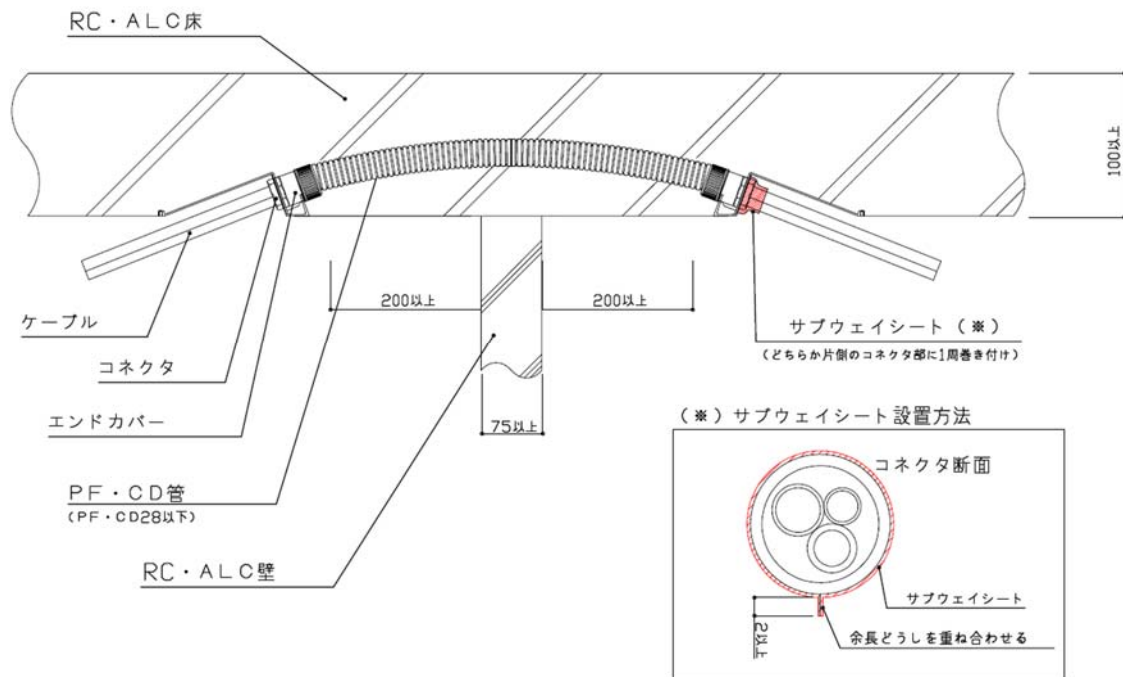


※ PF管端部は必要に応じて耐火バテ充てんすること

項目		仕様
適用箇所		RC床～RC床スラブ埋設部 カップエンド+PF管
国土交通大臣認定番号		なし（消防評定番号：KK27-022号）
貫通床・壁の構造	壁	RC・ALC厚さ75以上
	床	RC厚さ100以上
壁面からの離隔		200以上
埋設電線管		合成樹脂製可とう電線管 PF28以下、CD28以下 (電線管内に挿通するケーブル・電線の量は内線規定による)

図-3 カップエンド埋設(KK27-022号) 標準施工図

単位:mm



※ PF 管端部は必要に応じて耐火パテ充てんすること

項目		仕様
適用箇所		RC床～RC床スラブ埋設部 エンドカバー+ケーブル
国土交通大臣認定番号		なし（消防評定番号：KK28-010号）
貫通床・壁の構造	壁	RC・ALC厚さ75以上
	床	RC厚さ100以上
壁面からの離隔		200以上
埋設電線管		合成樹脂製可とう電線管 PF28以下、CD28以下 (電線管内に挿通するケーブル・電線の量は内線規定による)

図-4 エンドカバー埋設(KK28-010 号) 標準施工図

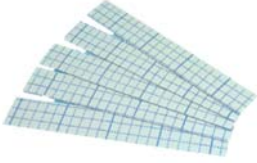
名称	仕様	
サブウェイシート 	用途	埋設貫通部に巻き付けます
	材質	外層: ガラスクロス(白色) 内層: 自己融着性熱膨張材(剥離紙付き: 白色)
	寸法 (mm)	幅 30×長さ 220×厚さ 2.5
取扱説明書 	内容	製品仕様、施工要領、施工上の注意事項等を記載したものです。(消防評定プレート請求用紙付き)
施工済シール 	内容	共住区画以外の場所(防火区画など)で施工した場合^(※1)、施工完了段階で施工箇所近辺に貼付けるシール^(※2)です。 (※1) 共住区画(特定共同住宅等の住戸等-住戸等間あるいは住戸等-共用部間の壁・床)に施工した場合、消防評定プレートを 1 棟につき 1 枚ご請求頂き、管理人室等の代表箇所に表示してください。 (※2) 本シールは性能を保証するものではありません

図-5 本製品の構成材料一覧